

予期せぬ 出来ごと

雨のふる日水つづき 西瓜など食べると

かしまいとほましのわつたが て(る)て

あついで水次々と来りやほり買つ おれ

盛夏の様子でよい れごとその有るはあつて

い

~~山~~が夕食に出て来た

前をきかしてくよぬのた

せつかくた 食べるとと おれ

食べると やけり西瓜はいい

次々食べ 昔よく食べたおれ おれの思い出

走

たお水介が多いせいにか 吾もていり

思わるとい早さで 肺へ入りそうになる

きぶつて く 大丈夫だ

あといとさぬだ

その時 ころは何だ

あていうおれはい

水介をふしおどすのた おれ 何物でもい

ご存にとせんで押もどすこと おれ 出来はい

かおん みつくちって来た

テーブルをつかひ 窓をもたいて やつと

水分をふしもした

~~床~~水がぬれて来た ぬかからふたぬも去て来た

二度と見るここの去来するいひどい状態だ

大丈夫ですか

と台所はいたへるが一本来た

大丈夫かかて居る

人生アウトライトと居るところだ

いっつもへるがいの 帰る時刻を告げして

いそいで食へてい

それね いやあ いやあ

ひと口づつ やつくり

食卓の掃除を
する
食へよう

2022
7/19